

1. はじめに

介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、介護現場の負担軽減や職場環境の改善は重要であり、厚生労働省において様々な取組が行われてきています。

そういった取組の一環として、厚生労働省において、令和元年度に調査研究事業を実施し、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間で毎月やり取りされるケアプランのうち、サービス提供票（予定・実績）をデータ連携するための標準仕様を作成し、公開しました。標準仕様を活用してデータ連携をすることで、介護事業所の文書作成に要する負担が大幅に軽減されることが期待されています。

さらに、調査研究結果を踏まえ、安全な環境で効果的にデータ連携を可能とするため、「ケアプランデータ連携システム」の構築を行うこととし、令和2年度より調整を進めてきました。このシステムの構築・運用は、厚生労働省からの依頼により、国民健康保険中央会が行うことになりました。

※令和4年5月19日、岸田首相は都内の通所介護事業所を視察し、介護現場の職員と意見交換を行いました。その後の記者会で、「職員の負担軽減や介護サービスの質の向上のためにICTを活用するという視点が大変重要」と強調し、**事業所同士がケアプランのやり取りをクラウド上で行う為の情報連携基盤である「ケアプランデータ連携システム」を今年度中に整備すると説明**しました。



※首相官邸HP「介護現場の職員との車座対話等についての会見」より

2. システム活用による効果(1/2)

■業務の効率化

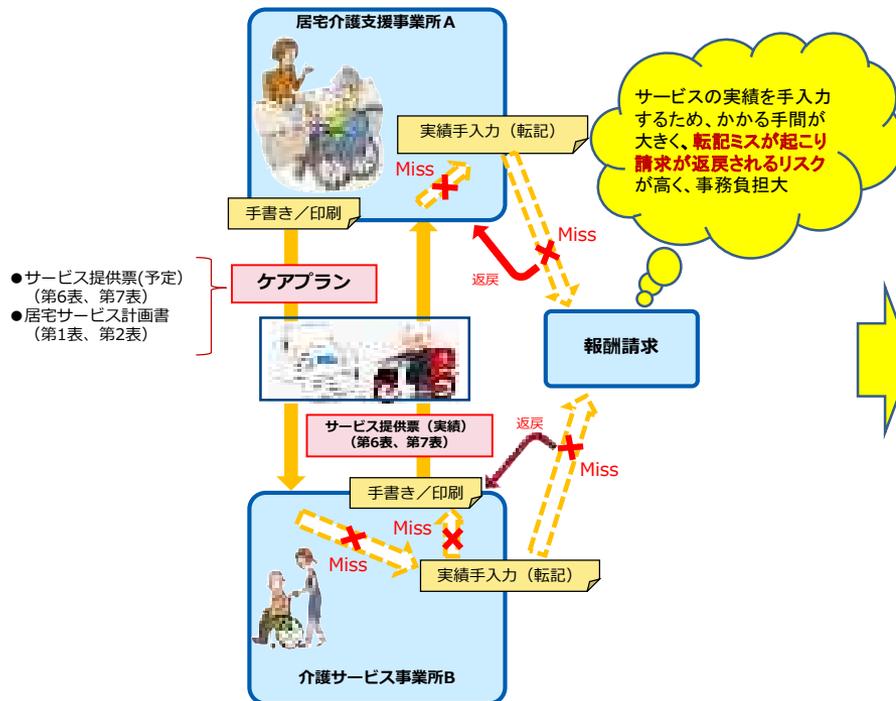
【期待できる削減効果例】

- ・記載時間の**削減**
- ・転記誤りの**削減**
- ・データ管理による文書量**削減**
- ・介護従業者の負担**軽減**

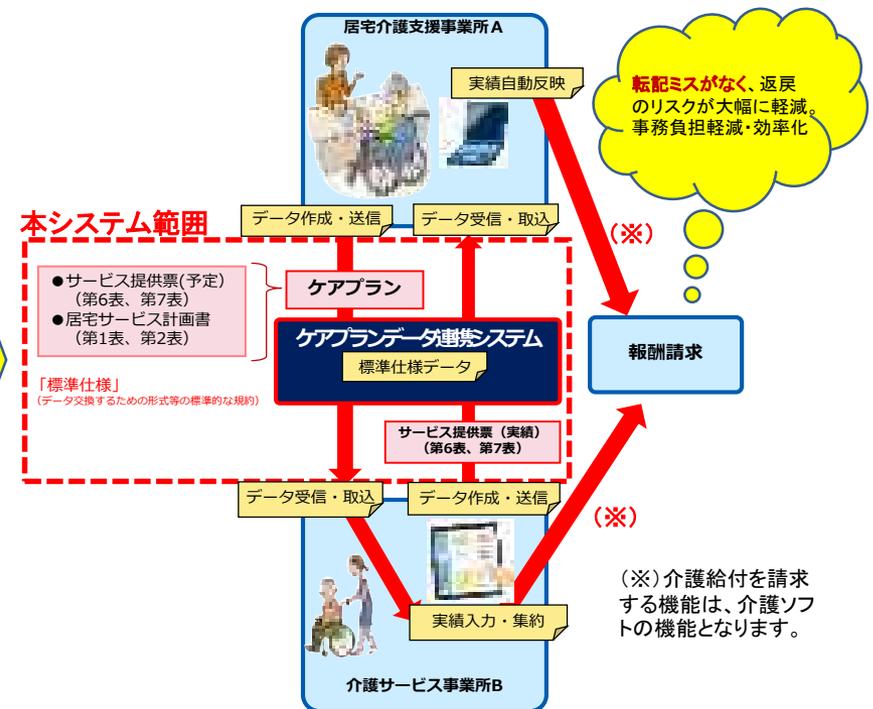
【効率化による相乗効果例】

- ・利用者支援にかける**時間増**
- ・ケアの質の**向上**

【現状】



【データ連携後のイメージ】



2. システム活用による効果 (2/2)

■費用効果

【期待できる効果例】

事業所がケアプランを送付するために掛かる費用の削減が見込まれます。

- ・人件費の削減
- ・印刷費の削減
- ・郵送費の削減
- ・交通費の削減
- ・通信費 (FAX) の削減

(人件費削減を考慮した場合)

約81万6千円/年の削減

※1ヶ月あたり約6万8千円 × 12ヵ月

(人件費削減を考慮しない場合)

約7万2千円/年の削減

※1ヶ月あたり約6千円 × 12ヵ月

※調査研究のアンケート結果から試算した
全国平均の見込み金額あり、削減費を確約するものではありません。

【コスト削減による相乗効果】

- ・介護人材の**新規確保**
- ・介護人材の**定着率向上**
- ・事業所環境の**維持費、改善費の割当額の増加**

令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」より抜粋



※ケアプラン連携効果の推計(人件費削減を考慮した場合)

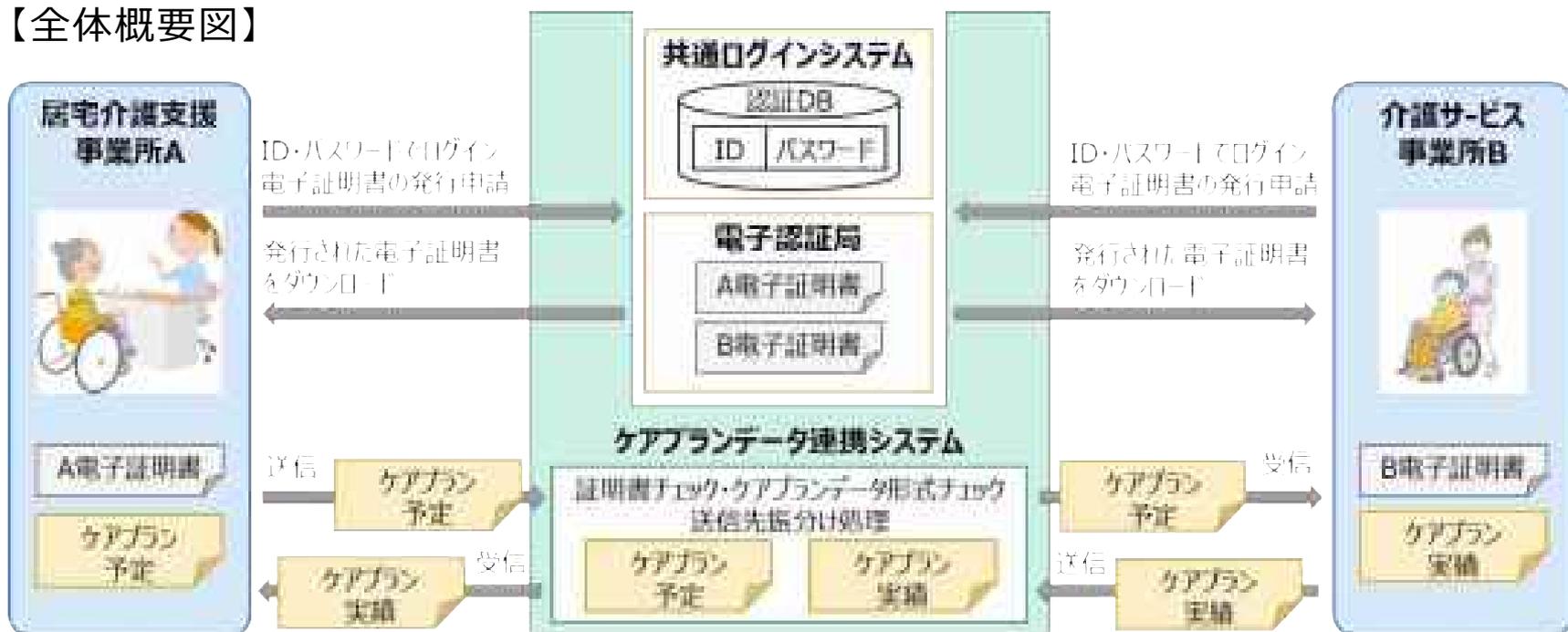
※ケアプラン連携効果の推計(人件費削減を考慮しない場合)

3. システムの全体概要

ケアプランデータ連携システムは、介護事業所に設置される「ケアプランデータ連携クライアント」と運用センターに設置される「ケアプランデータ連携基盤」から構成されます。

介護事業所の利用者は、「ケアプランデータ連携クライアント」からインターネット回線を経由し、「ケアプランデータ連携基盤」を通して事業所間のケアプランデータのやり取りを行います。

【全体概要図】



- インターネット請求で実績のあるセキュアな通信方式を採用し、安心、安全を提供
- インターネット請求で使用するユーザID、パスワード等の活用により、本システム利用にかかる事務手続きを簡便化

3. 本システムに搭載する機能

#	機能概要		機能の提供時期	
			本稼働 R5.4～	将来拡張 予定※
1	ログイン認証機能	ID/PWでアカウントの認証ができる機能。	○	
2		ログインしているユーザの認証を解除しログアウトする機能。	○	
3	メニュー・お知らせ機能	ユーザIDのアカウント種別(権限)に沿った各機能をメニューに表示する機能。	○	
4		メンテナンスのための停止や新規機能の追加等の、全事業所を対象にしたお知らせを表示する機能。		○
5	データ送信機能	新規送信データを作成し、メッセージを入力する機能。	○	
6		作成していた送信データを一時保存する機能。	○	
7		送信データに電子証明書を付与し、かつ電子証明書が電子請求受付システムから発行されたものであるかを検証する機能。また送信データを暗号化する機能。	○	
8		複数事業所に一括で送信する機能。	○	
9	データ受信機能	サーバに登録されたデータの一覧を取得・データの詳細を取得する機能。	○	
10		複数事業所のデータを一括でPCにダウンロードする機能。	○	
11		受信したデータに事業所名を表示する機能。	○	
12	データ連携対象検索機能	送信先事業所が、本システムでデータ連携が可能か否かを検索する機能。		○
13	介護ソフト連携機能	他社が開発、販売しているケアプランデータを作成する介護ソフトから直接ケアプランデータを連携するためのAPIを開発し、他社に提供する。		○
14	送信代行機能	電子請求における代理請求(業者に請求を委任すること)と同様、ケアプランデータについても、代行業者に委任し、代行する機能。		○
15	既に地域でデータ連携を行っているサービス等との連携機能	既に地域でデータ連携を行っているサービスを利用している事業所と本システムを利用する事業所間でシームレスなケアプランデータ連携を実現するための機能		○

※将来的な機能拡充を予定しているが、提供時期は未定。

Appendix. Q&A

最新情報に掲載した資料をもとに、関係団体の皆様にご説明をした際にいただいたご質問等について代表的なものをご紹介します。国保中央会ホームページ (<https://www.kokuho.or.jp/system/care/careplan/index.html>) に Q&Aは掲載されておりますので、ご参照ください。

#	質問	回答
1	ケアプランの標準様式以外のデータ(入院時・退院時情報等)の送信は可能なのか。	標準様式以外の情報は、PDF等で出力したものを添付ファイルとして送信は可能です。
2	開発中の画面イメージを拝見したが、受信一覧において、送信元の事業所名を表示できないか。	どの事業所から送付されたケアプランデータであるかが分かるよう、事業所名を表示する予定です。
3	本システムを導入することで転記不要になるとのことだが、どの部分が転記不要になるのか。	現在FAXで送られてきている紙媒体のケアプランを介護ソフトに手入力しているところを、本システムと介護ソフトを組み合わせることで、手入力が不要になることを意図しています。サービス事業所側は、ケアマネ事業所から送られてきたケアプラン(予定)を、ケアマネ事業所側はサービス事業所から送られてきたケアプラン(実績)を介護ソフトに入れるところになります。
4	送信したケアプランデータを蓄積し、将来的に利活用する想定はあるか。	本システムはデータを蓄積しない仕様となっておりますので、送受信のためにサーバに集まったデータについては、一定期間経過後はデータが削除されます。将来的なデータの蓄積については今後厚労省において検討される想定です。
5	送信したケアプランデータが受信側に届いたことを送信側が認識することが可能か。	受信側が事業所のPCにデータをダウンロードしたことを、送信側の送信一覧画面上で認識することが可能となります。
6	ケアプラン標準仕様の3版とそれ以前のバージョンのやりとりはできるのか。	ケアプランデータ連携システムにおいては、3版および2版のケアプランデータを送受信することは可能です。ただし、ご利用中の介護ソフトで各バージョンのケアプランを取り込めるか否かは介護ソフトの仕様となります。
7	データを送信する場合は個別の事業所宛にそれぞれ送信するのか。それとも一括で自動的に振り分ける機能があるのか。	一括送信機能では、複数事業所のケアプラン(1,2,6,7,表のCSVファイル)を一括でアップロードすることで事業所ごとに自動で振り分けることができます。振り分け後、事業所ごとに3表等のPDFファイルの添付やメッセージの入力することも可能です。通常のスキャン機能では、個別の事業所宛にそれぞれ送信することも可能です。

ケアプランデータ連携システム導入について

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none">○個人情報漏洩防止 実績FAXや実績持ち回りの必要なし。 FAX間違えの防止○経費節約 紙の減少、移動費用、郵送費の節約○実績入力業務の簡略化 送付されたデータをアップロードするだけで完了。入力作業の時間短縮。○実績入力間違いの防止 返戻の減少。R6介護報酬改定までに開始できればベスト	<ul style="list-style-type: none">○年額21,000円(税込み) 月1,750円の負担が高い？安い？○地域全体(鴨川市及び安房)で利用しないと意味がない。 導入率 80%以上 業務効率化 導入率 50%以下 業務不効率化 * データと紙が半分。煩雑化する可能性大！

地域(鴨川市内)で利用できる状況であることを確認
(各システムの対応状況の確認)
概ね対応済であれば地域での利用を検討